科目ナンバリング	U-LAS40 20018 LJ26						
授業科目名 <英訳>	リハビリテーション概論 Overview of Rehabilitation			担当者所属 職名・氏名	医学研究科　教授　青山　朋樹 医学研究科　助教　谷間　桃子 医学研究科　講師　田畑　阿美		
群	健康・スポーツ科目群	分野(分類)	健康・スポーツ科学(発展)	使用言語	日本語		
旧群	D群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義（対面授業科目）
開講年度・開講期	2024・後期	曜時限	水5	配当学年	全回生	対象学生	全学向

[授業の概要・目的]

リハビリテーションとは何か？
骨折した時に歩けるようにすること？
脳卒中で動かなくなった手を動くようにすること？
そのどちらも正しいのですが、それはリハビリテーションで行われる事のほんの一部です。リハビリテーションで扱うフィールドはとても広く、必ずしもリハビリテーション室で行われる事だけでなく、毎日の日常生活の中に気づかないうちに取り込まれているものです。
講義では始めに総論として基礎知識、診断法、評価法を、中盤ではリハビリテーションを行う技術、残りで諸疾患に対するリハビリテーション、新しいリハビリテーションへのアプローチについて解説します。授業に参加する時には毎日の行動の中にどのようなリハビリテーションが隠れていて、どのようにしたら他の人の役に立ってあげる事ができるかについて考えてみて下さい。

[到達目標]

・リハビリテーションの歴史的背景、成り立ち、実施方法の概要を理解する。
・現代のリハビリテーションが抱える問題点を把握し、自分自身の考えを持てるように考える能力を養う。

[授業計画と内容]

第１回　リハビリテーションの理念・歴史・定義
第２回　病因と診断
第３回　障害とは何か？
第４回　障害受容
第５回　機能評価、日常生活評価と各種検査法
第６回　理学療法
第７回　作業療法
第８回　言語聴覚療法
第９回　リハビリテーション看護
第10回　がんとリハビリテーション
第11回　切断とリハビリテーション
第12回　骨関節疾患とリハビリテーション
第13回　中枢神経障害とリハビリテーション
第14回　脊髄損傷とリハビリテーション
第15回　まとめ（フィードバック）

講義予定は上記の通りですが、適宜フリーディスカッション等を行います。

リハビリテーション概論(2)へ続く↓↓↓

リハビリテーション概論(2)

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

試験方法はレポート形式で行います。

[教科書]

使用しない

[授業外学修（予習・復習）等]

教科書的な予習は必要ありませんが、テーマに沿って自分自身の実生活の中で課題に沿って考える事を実施して下さい。

[その他（オフィスアワー等）]

オフィスアワーはKULASISを確認すること